

保存版 舟入地区防災情報マップ[®]
令和5年11月 舟入地区自主防災連合会作成

このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した
防災まちづくり事業により作成したものです。

凡例	
	AED設置箇所
	公衆電話
	コンビニ
	公衆便所
	食品スーパー
	郵便局
	交番



避難の心得

危険を感じたら自主的に避難しよう



避難は、みんなで声を掛け合おう



避難するときはヒモでしめる
運動靴をはこう



荷物は最小限に、
動きやすい服装で



地震が起こったときには

①テーブルなどの下 に身を伏せる	②あわてて外に飛び 出さない	③ドアを開けて出口 を確保する	④室内のガラス破片 に気をつける	⑤揺れがおさまった ら火の始末をする
⑥路上では、カバン などで頭を守る	⑦門や扉には近寄ら ない	⑧隣近所で、互いに 声を掛け合う	⑨協力しあって助け 合う	⑩テレビやラジオで 正しい情報を知る

雨の降り方と強さ

1時間に10～20mm やや強い雨	1時間に20～30mm 強い雨	1時間に30～50mm 激しい雨	1時間に50～80mm 非常に激しい雨	1時間に80mm以上 猛烈な雨
地面一面に水たまりができる。	溝壁が川のように なる。	激しい雨が川のように なる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視 界が悪くなる。	猛烈な雨が川のように なる。
ザーザーと降る。雨の音が聞 き取りにくくなる。	どしゃ降り。雨の音が きき取りにくくなる。	バケツをひっくり返したよう に降る。山崩れやがけ崩れが 起こりやすくなる。	滝のように降り続く。水たまりが 立ち上がる。マンホールか ら水が湧き出たり、土石が 溢れやすくなる。	激しくなる。雨の音が きき取りにくくなる。雨に よって、道路が滑りやす くなり、大規模な災害の 発生するおそれがある。

気象庁より

各家庭での備え

家庭内備蓄



※最低3日分（できれば1週間分）の
飲料水や食料品を備蓄

- カセットコンロ・ガスボンベ・簡易食器
- 食品（缶詰・レトルト食品など）
- 食品（調味料・スプーン・みそ汁など）
- 食品（チョコレート・あめ・スナック菓子）
- 水（1人1日3リットルが目安）
- トイレットペーパー・ウェットティッシュ
- ビニール袋・ゴミ袋
- ランタン・ラジオ・携帯電話充電器（電池式）
- 予備の乾電池
- 洗面用具
- 簡易トイレ・新聞紙
- 救急セット・家庭用常備薬・マスク
- 工貝類（ロープ、バール、スコップなど）

家具・家電の固定



※しず金具などで
しっかり固定

避難経路の確保



※出入り口の周辺はなるべく広く

家具の配置換え



※家具の転倒方向と重ならないように

家族会議



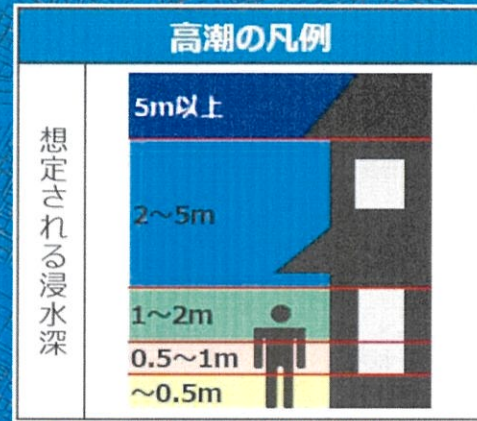
※避難先や安否確認方法の確認

家族・親戚の連絡先

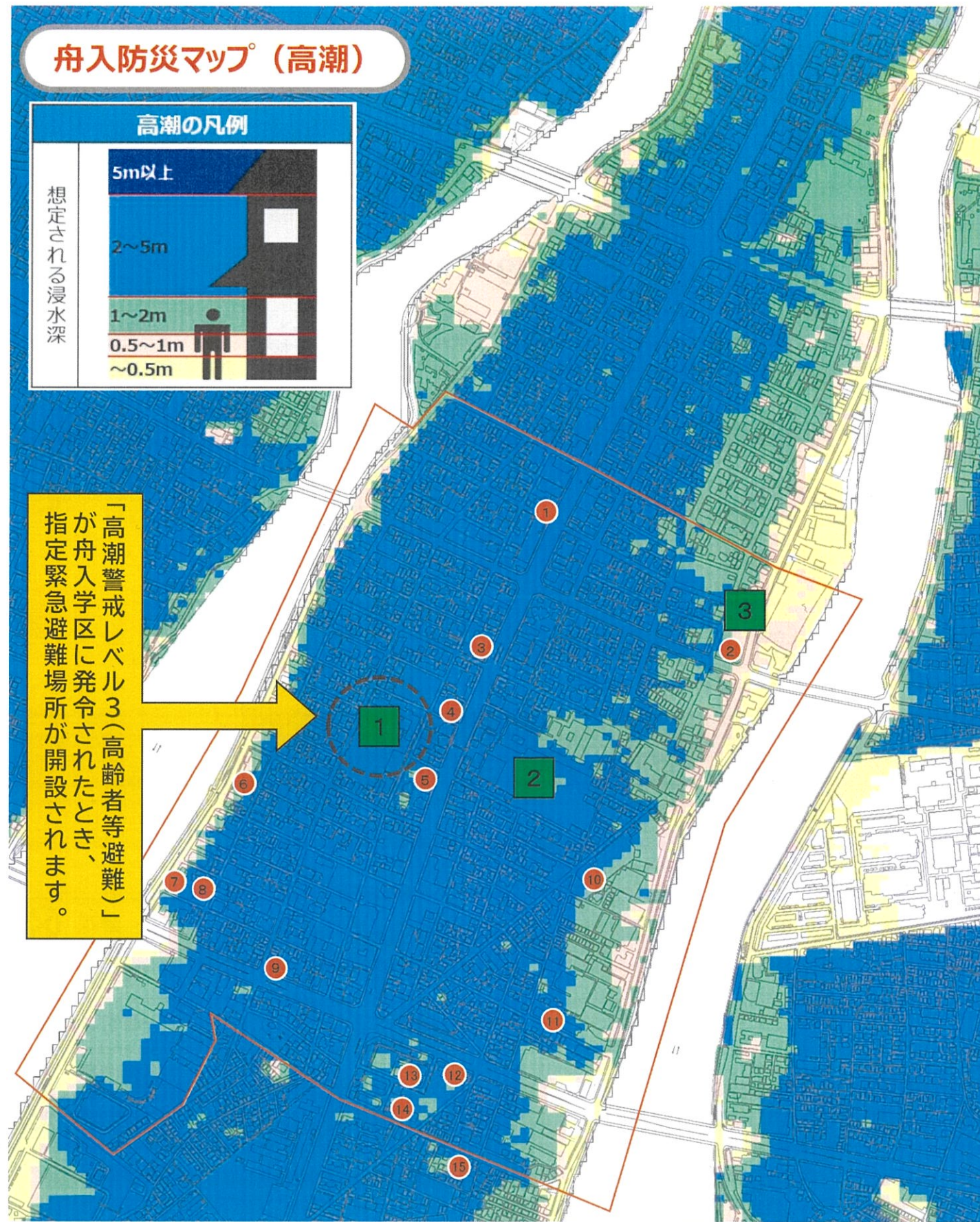
名	前	勤務先等	電話番号	携帯電話番号

我が家の避難計画メモ

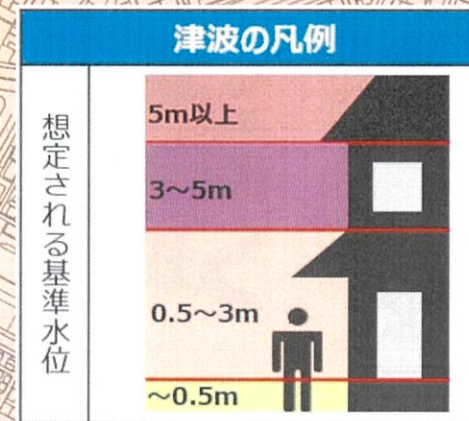
舟入防災マップ（高潮）



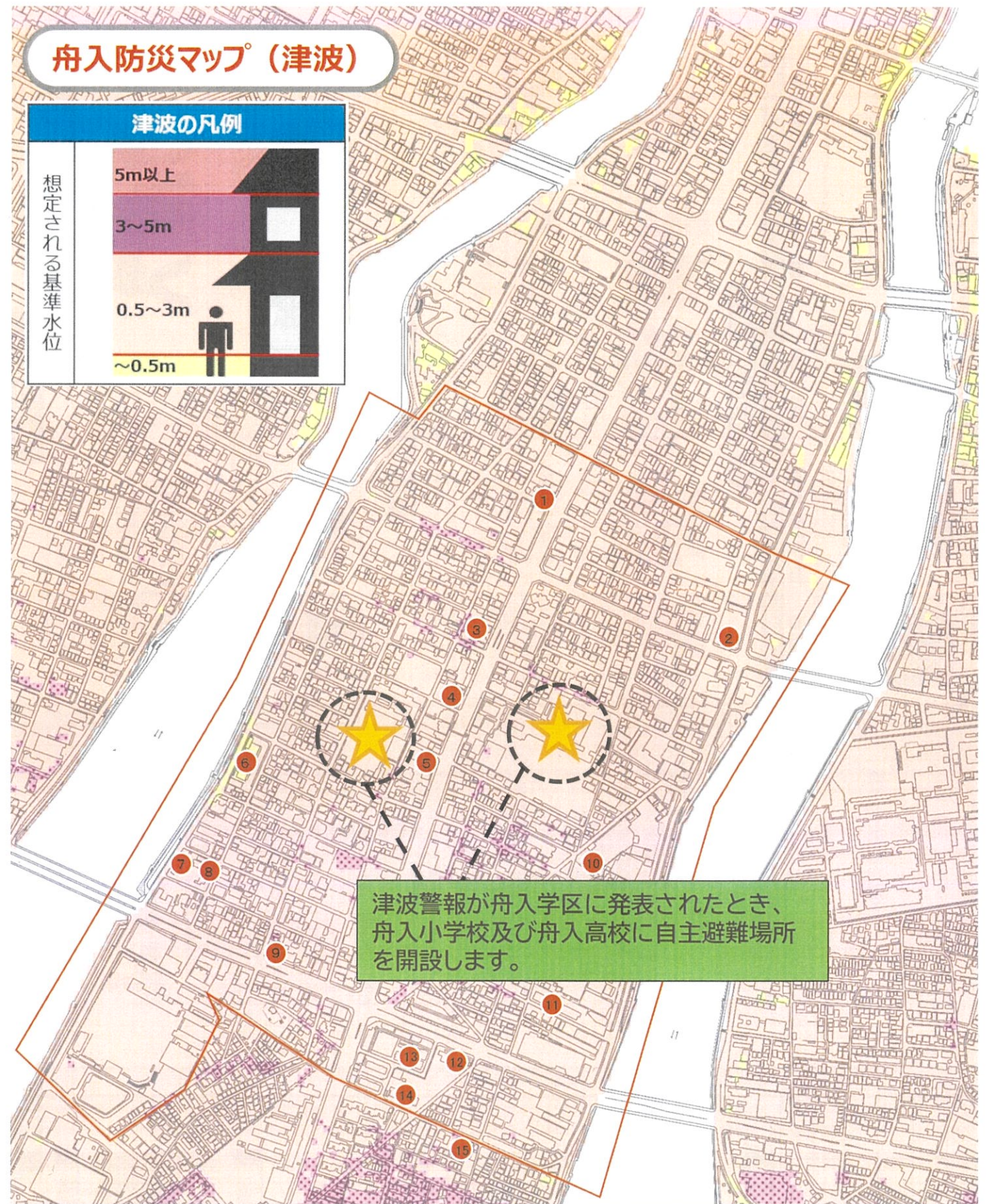
「高潮警戒レベル3（高齢者等避難）」が舟入学区に発令されたとき、指定緊急避難場所が開設されます。



舟入防災マップ（津波）



津波警報が舟入学区に発表されたとき、舟入小学校及び舟入高校に自主避難場所を開設します。



「指定緊急避難場所」一覧

1	舟入小学校（3F）	指定緊急避難場所とは・・・ 「警戒レベル3高齢者等避難」以上の避難情報を発令した場合、災害の危険から逃れるための施設または場所として、原則小学校区に1箇所、拠点的な避難場所を開設します。 避難情報が解除され、避難者が全員退所すると閉鎖します。
2	舟入高等学校（3F）	
3	舟入公民館（2F）	

「浸水時緊急退避施設」一覧

1	パシオン舟入	6	藤和舟入ハイタウン	11	市営舟入南住宅
2	ミロワール舟入	7	県営舟入住宅3号館	12	合同庁舎舟入住宅8号棟
3	アステージ舟入	8	県営舟入住宅1号館	13	合同庁舎舟入住宅1号棟
4	舟入山田ビル	9	コスモピア舟入南	14	合同庁舎舟入住宅10号棟
5	アミティエ舟入	10	ヴィラブランシュ住田	15	コンツェルトパーク舟入南

浸水時緊急退避施設とは・・・

津波や洪水、高潮等の際に、市が開設する指定緊急避難場所等への避難の途中で目前急迫の浸水危険にさらされた場合に市民等が緊急一時的に退避するための施設で、地震や土砂災害の際の滞在先として使用するものではありません。